

棚橋やすゆき 後援会新聞

平成29年
10月発行 第2版
発行元
棚橋やすゆき
後援会事務所

誇れる街創りへと着実に

過去に決めた目標と、日々の積み重ねが今日を築いています。本紙では、棚橋やすゆきさんの、後援会活動の一部をご紹介します。また、第1版で紹介した課題や施策に焦点を当て、岐阜市の新たな地場産業の創り方を、棚橋やすゆきさんに聞いてみました。

学び…行政運営

行政の本質を会得するために、これまでに国内の様々な首长や政治経験者に直接お会いし、使命、役割、理念、職務などを多角的に学びました。また、国内に留まらず、海外まで出かけて、実際の政治運営や哲学について学びました。



台湾での李登輝氏の講義

動き…施策実行

健康維持・改善のために、後援者の方々と一緒に毎週日曜日の朝に金華山に登っています。80歳を越えるご年配の人々や、毎日登山され

ている人々と交流しながら、普段の生活や岐阜の街の将来の姿について語り合い、健康づくりをしています。



金華山（稲葉山）の活動

訴え…街頭演説

毎日、朝と夕方に岐阜市内の様々な場所で、街頭演説をしています。演説を聞いて共感して下さった方々や、支援者の方々から、応援のお言葉を頂き、日々励まされています。政策リーフレットも多くの方々に受け取っていただいています。また、お住まいの地域の現状や課題も教えていただいています。



十六銀行前での街頭演説

高める…集会

地域の課題を市民の皆さまと共有し合い、話し合いながら、これからの岐阜市の政策に更に磨きを掛けていきます。このため、ミニ集会や勉強会を開催しています。

新産業の創出

棚橋さんは、これからの岐阜市の新たな地場産業を創っていく上で、次の2つを考慮すべきだとしています。単純に地域の個性や特色を選ぶのではなく、①岐阜市内外の人々の共通認識を生かせる個性や特色から選ぶこと、②新たな産業や魅力、教育や子育てを始めとした様々な分野で整合性や一貫性も取って、③共通認識を中心に据えた地域ブランディングをしておくこと、この2つを通して、より効果的に人々や協力者を岐阜市内に集めやすくしていきます。（詳細は裏面）

棚橋やすゆき プロフィール 1980年7月4日 岐阜市生まれ岐阜市育ち
岐阜高校卒、米オクラホマ州立大学航空宇宙機械工学部卒、ヤマザキマザック株式会社で新商品の立上げや量産化に従事。その後、蘭エラスムス大学ロッテルダム経営大学院にて経営学修士（MBA）を取得。アクセンチュア株式会社戦略グループにて、企業や官公庁の戦略立案や実行支援を担当した後、株式会社エナリスで電力の地産地消の事業開発に従事。現在は、株式会社アンバサダーを創業し、農業の六次産業化を推進。

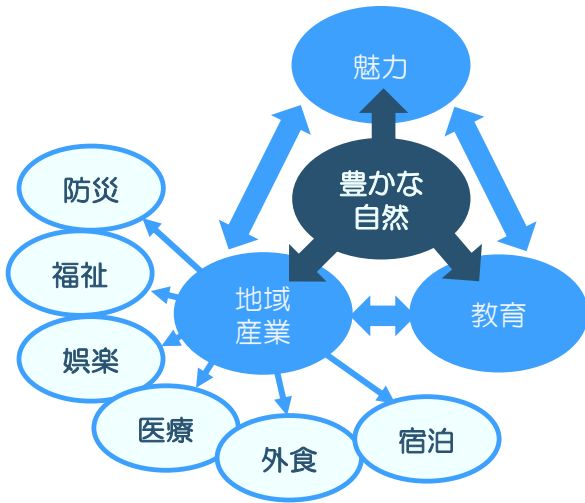


共通認識を生かす

棚橋さんが岐阜市内全域を実地調査し、また岐阜市に関する統計資料や市内外の人々からのヒアリングを通して明らかにしたことからは、岐阜市内外の人々が共通して抱く、岐阜市のイメージは「豊かな自然、のどかな風景、自然のめぐみ」でした。また、岐阜市にお住いの人々が望むこれからの岐阜市のあるべき姿の総論は「若い人々、働き盛りの人々が岐阜市に集まり、高齢者にとっても安心して豊かに暮らせる街」でした。

この岐阜市内外の人々の現在の岐阜市のイメージを中心軸に据えて、様々な事柄に対しても整合性や一貫性を持たせていきます。この上で、市内の皆さまのご期待に応えられる地域の新たな産業創り、コト・モノ創り、魅力創り、人創りをして行くことが重要です。このこと、岐阜市内外に住む人々の「岐阜市」といえば「〇〇」という共通認識が更に浸透し、人々を岐阜市内に呼び込みやすく、また、お互いに協力しやすい環境を整えていきます。

戦略的整合性や一貫性の保持



地域ブランディングする

岐阜市に住む私たちに限らず、岐阜市の外に住む人々に対しても共通認識として想起してもらえる地域の個性や特色を、他の地域との比較の上で更に伸ばして、地域全体でのブランド創りをしていくことが、国内に留まらず、世界全体での地域間競争が激しくなっていく中では益々重要になっていきます。この地域のブランド創りの過程のことを地域ブランディングと言います。

このため、これからの産業を選んで創っていく際は、①どういった産業が将来再び産業の成長過程を歩んでいくかを予測すること、②今後どのような新しい技術が発達していくかを見据えること、③共通認識である地域の個性を生かすこと、そして、それぞれ互いに岐阜市のブランドと整合性が取れているか、一貫性はあるかを踏まえた上で、戦略的に地場産業を選んでいくことが重要です。

戦略的な地場産業の選び方

1 成長産業	規制緩和、自由化、人口動態推移等で、将来性が見込める分野	農業、流通業、航空業、電気自動車業、医療業、エネルギー関連業等
2 新技術	価格低下、代替効果大、労働負担削減等が期待できる技術	IT、IoT、ドローン、ロボット、人口知能、3Dプリンター等
3 特色・個性	市内外の人々が共通して認識している固有の特徴	豊かな自然、のどかな風景、自然のめぐみ

先進的農業、先進的流通業、航空娯楽業等

ご意見、ご要望などが有れば、ご記入ください。
ご記入後、以下の宛先にファックス
又はメールでお送りください。

Twitterで
フォロー



LINEに追加



【後援会討議資料】

棚橋やすゆき 後援会事務所 岐阜市清住町1丁目24番地1階

FAX : 058-242-9273

メール : info@tanahashi-yasuyuki.com

この紙は再生紙を使用しています